

情報を読みとって応答する〈インタビュー〉

1 指導のねらい（身に付けさせたい力）

- ①インタビューの意図をとらえて、的確な応答をすることができる。
- ②資料から必要な情報を取り出し、根拠を明らかにしながら自分の言葉で書き換えることができる。

2 指導の実際

学習活動と発問（発は発問）	指導上の留意点と評価（評は評価）						
<p>(1) 本時のめあてを確かめる。</p> <p>(2) 資料【A】「マザー・テレサ」を音読する。</p> <p>(3) 物語の「時」「場所」「登場人物」「事件」をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>発 まず、前半の①時と場所②登場人物③事件を考えましょう。次に後半を確かめましょう。</p> </div> <p>(4) 【A】の文章の内容に基づいて、インタビュー原稿【B】を作成する。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>発 【A】の文章に書いてあることについてインタビューしましょう。あなただったら、どんなことが聞きたいですか。</p> <p>発 大田さんがマザー・テレサさんにインタビューしています。【B】の空欄にはどんな言葉が入るでしょう。</p> <p>発 インタビューを聞いて、どう思いましたか。</p> </div> <p>(5) 「マザー・テレサ」の他の場面についても叙述に基づいてインタビューする活動を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「マザー・テレサ」の学習後であれば、印象に残った箇所の感想を交流し合ってもよい。 ・資料の配付と音読（一斉読み、グループ内でのリレー読み等、音読のさせ方を工夫する。） ・前半（ある日～やっとな診察してくれた。）と後半（この事件をきっかけに～）とに分け、本文中の叙述に線を引き、確かめさせる。 *まず、①時と場所、②3人の登場人物の順に引かせる。 次に、 <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">おばあさんが→</td> <td style="padding: 0 10px;">③事件（どうした）</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">テレサは</td> <td style="padding: 0 10px;">→③事件（どうした）</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">医者</td> <td style="padding: 0 10px;">は →③事件（どうした）</td> </tr> </table> というように「③事件」は順番に考えさせる。 評 本文の叙述に基づいて、物語の3要素がつかめたか。 ・ペアになり、【A】の文章に基づいて、インタビューをし合う活動をさせる。 ・【B】のインタビューを完成させる。 〈三つのポイント〉 <ul style="list-style-type: none"> ①物語の三要素を押さえて答える。 ②回答に合わせて質問を考える。指定された言葉、「では」から始める。 ③複数の条件に合わせ、文章【A】の叙述に基づいて答える。 ・ペアで質問者とマザー・テレサになり、実際にインタビューさせる。評価係をつけて3人グループを組んでもよい。 評 本文の叙述に基づいて考えられたか。 	おばあさんが→	③事件（どうした）	テレサは	→③事件（どうした）	医者	は →③事件（どうした）
おばあさんが→	③事件（どうした）						
テレサは	→③事件（どうした）						
医者	は →③事件（どうした）						

【資料】

【A】マザー・テレサ

ある日のことだった。強い日差しの照りつける駅の広場で、たおれたまま動こうとしないおばあさんの姿がテレサの目に飛び込んできた。テレサが呼吸と脈を確かめると、かすかに息をしている。

「まだ、生きています！」

テレサは、すぐに人力車をよんで病院に連れていったのだが、医者は、こんな人をいちいち診ていたら病院がいくつあっても足りない、と言って、貧しい人を診てくれようとはしない。手当てをしてもむだだというのだ。

「わたしはこの人を見捨てることなどできません。助かるかどうかは神様が決めることです。お願いです。できるだけの手当てをしてください。」

ねばりにねばるテレサに、医者もとうとう折れて、おばあさんをベッドに寝かせてやつと診察してくれた。

この事件をきっかけに、寺院の裏にある建物を借りて、道ばたでたおれた人や死にかかった人が病気の手当てを受け、食べ物をもろう休けい所が生まれることになった。路上で生活していた貧しい人が安心して体を休める場所である。半分ぐらいの人は、手当てのかいもなく死んでいったが、死をむかえる人々は、修道女やテレサの手を握りながら、「ありがとう。」とほほえんだ。

どうせ助からないのに、そんなことはむだだと考える人もいるだろう。そのとき、テレサは決まってこう答えた。わたしたち人間にとつての本当の不幸は病氣や空腹で死ぬことではない、だから相手にも相手にされないことだ、だから、今死にかけている人であつても、「もつと生きてほしい、あなたは望まれて生まれてきた人なんですよ。」と最後まではげましてあげること、それがその人を救つてあげることになるのだ、と。

大田さんの学級では「マザー・テレサ」の内容を読み取ったあと、マザー・テレサになりきってインタビューを受けるという学習をすることになりました。次は、インタビューを受ける部分の【A】マザー・テレサの説明文と、【B】インタビューの様子です。よく読んで、あとの問いに答えましょう。※ 答えはすべて解答用紙に書きましょう。

【A】マザー・テレサの説明文

ある日のことだった。強い日差しが照りつける駅の広場で、たおれたまま動こうとしないおばあさんの姿がテレサの目に飛び込んできた。テレサが呼吸と脈を確かめると、かすかに息をしている。

「まだ、生きています！」

テレサは、すぐに人力車をよんで病院に連れていったのだが、医者は、こんな人をいちいち診ていたら病院がいくつあっても足りない、と言って、貧しい人を診てくれようとはしない。手当てをしてもむだだというのだ。

「わたしはこの人を見捨てることなどできません。助かるかどうかは神様が決めることです。お願いです。できるだけの手当てをしてください。」

ねばりにねばるテレサに、医者もとうとう折れて、おばあさんをベッドに寝かせてやっと診察してくれた。

この事件をきっかけに、寺院の裏にある建物を借りて、道ばたでたおれた人や死にかかった人が病気の手当てを受け、食べ物をもろう休けい所が生まれることになった。貧しい人たちが安心して体を休める場所である。半分ぐらいの人は、手当てのいかにもなく死んでいったが、死をむかえる人々は、修道女やテレサの手を握りながら、「ありがとう。」とほほえんだ。

どうせ助からないのに、そんなことはむだだと考える人もいるだろう。そのとき、テレサは決まってこう答えた。わたしたち人間にとっての本当の不幸は病気や空腹で死ぬことではない、だから相手にもされないことだ、だから、今死にかけている人であっても、「もっと生きてほしい、あなたは望まれて生まれてきた人なのですよ。」と最後まではげましてあげること、それがその人を救ってあげることになるのだ、と。

【B】インタビューの様子 インタビューするのは大田さん

大田 テレサさんは、貧しい人のための休けい所をつくったとうかがいましたが、それにはどんなきっかけがあったのですか。

テレサ

ア

大田 なるほど、そんなことがきっかけになったんですね。

イ

テレサ 道ばたでたおれている人や死が近い人に対して、病気の手当てをしたり、食べ物をわけていたりしています。そういう人たちが安心して体を休めるようなことをしているのです。

大田 すばらしい取り組みですね。しかし、そうやって手当てをしてもらっても、すぐに死んでいく方もたくさんいらっしゃるのでしょうか。一人や二人助けても、しかたがないとは思われませんか。

テレサ

ウ



一

ア

にあてはまる言葉を、次の内容や字数にあてはまるように、【A】の文章中から言葉を選んで書きぬきましょう。

〈ヒント〉「書きぬく」とは文章の中の言葉をそのまま変えずに使って書くことです。

テレサ

ある日、(①どこ

十字〜十五字

)で、(②だれ

十五字〜二十字

)を(③どうした

五字〜十字

)のですが、

(④だれ

二字

)は(⑤どう

五字〜十字

)と、貧しい人を診てくれようとはしなかったということがきっかけとなりました。

それなら、わたしが、たおれている人たちが安心して休める休けい所をつくろうと思ったのです。

二

大田さんは、

イ

でどのような質問をしたと考えられますか。質問に対するテレサさんの言葉を参考にして、「では、」

という書き出しに続けて書きましょう。

では、

三

ウ

にはどのように答えたらいいですか。次の条件に合わせて原稿用紙に書きましょう。

【条件】

- 【A】の文章中の言葉を使って書くこと。
- 大田さんの質問にそう思うのか思わないのかを初めに答え、次にその理由を書くこと。
- 六十字以上八十字以内にまとめて、インタビューに答えるように書くこと。

◎ 出題のねらい

- ・ インタビューの意図をとらえて、的確な応答をすることができかどうかをみる。
- ・ 資料から必要な情報を取り出して、根拠を明らかにしながら自分の言葉で書き換えることができかどうかをみる。

【解答例】

- 一
- ①どこ 強い日差しを照りつける駅の広場（十五字）
 - ②だれ たおれたまま動こうとしないおばあさん（十八字）
 - ③どうした 病院に連れていった（九字）
 - ④だれ 医者（二字）
 - ⑤どう 手当てをしてもむだだ（十字）

二 では、その休けい所では具体的にどういうことをしているのですか。

三

そ	だ	不	
の	か	幸	思
人	ら	は	い
を	、	、	ま
救	最	だ	せ
う	後	れ	ん
こ	ま	か	。
と	で	ら	私
に	は	も	た
な	げ	相	ち
る	ま	手	人
の	し	に	間
で	て	さ	に
す	あ	れ	と
。	げ	な	っ
	る	い	て
	こ	こ	の
	と	と	本
	は	で	当
	、	す。	の

80字 60字

*解答用紙の採点基準八項目を参考に採点する。